



# 長洲中だより

校訓  
創造 健康 誠実

第52号  
校長(好調)室だより  
発行 令和2年10月5日  
文責 校長 中山直幸

## 秋晴れの写生大会!



学校の校舎をスケッチ!

9/30  
に校内写生  
大会を行いま  
した。生徒は秋の心  
地よい  
気候の中、  
学校内や四  
王子宮、長  
洲港に分か  
れ、思い思



四王子宮での様子

いの場所で画用紙と向きあっていました。今年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、どうするか悩みましたが、楽しみにしている生徒も多いかと思ひ実施することとしました。楽しそうに笑顔でスケッチしている生徒の姿を見て安心したところです。完成した作品は、10/24に開催する文化学習発表会で展示します。どのような作品が仕上がったのか楽しみです。

## B & Gでの水泳授業!



室内プールでの授業

今年の水泳の授業は、B & G室内プールで行われることとなりました。各学年毎に2時間連続で授業を組み、プールまでは送迎バスを教育委員会で準備してもらいました。生徒はきれいなプールで楽しそうに泳いでいました。

## 熟議 長洲中を良くする会!



グループでの熟議の様子

今年の「長洲中を良くする会」は、9/29に教育委員会からの参加も加わり、5者(学校、保護者、地域、生徒、行政)連携で行うことができました。コミュニティ・スクール推進委員や学校関係者評価委員、PTA役員、本校職員に生徒会役員らが5グループに分かれ、「子どもも大人もあいさつのできる地域をめざす」をテーマに熟議を行いました。生徒も普段と異なる大人の方との意見の交流で、新たな価値を見いだしたのではないのでしょうか。各グループから出された意見は以下のとおりです。

- 相手より先にあいさつをする
- 気持ちの良いあいさつのできている  
生徒の情報を中学校に提供する
- 自分の出身小学校でのあいさつ運動を行う
- 地域の方とのあいさつ運動
- 家庭でのあいさつ(ありがとう、いただきますなど)を徹底させる
- 大人から先にあいさつをする
- 通学路をあいさつ通りにする
- 町の広報やHPで啓発する

いろいろな立場の方々から素晴らしい前向きな意見が出されました。本年度の取組の一つに「気持ちのよいあいさつ」のできる生徒の育成を掲げています。今後、この意見を具現化できるよう努めていきます。お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

長洲中学校コミュニティ・スクール  
共通目標

地域行事に参画し、子どもも大人も  
あいさつのできる地域をめざす!  
～子どもを真ん中に～

## マイ弁当にチャレンジ!



10/1は「マイ弁当チャレンジデー」でした。今年の2月に実施した食育講演会の講師である竹下和男先生が「自分で作る弁当の日」を考案されました。その教育的効果が全国的に認められ、多くの学校で取り組まれています。本校も新型コロナウイルス感染拡大のため実施できるかどうか心配していましたが、やっとなることができました。

各教室では、自分で工夫を凝らして作ったオリジナリティーのあるおにぎり弁当が披露されていました。笑顔で美味しそうなおにぎりをほおぼる生徒の姿が印象的でした。食育研究推進校としての研究テーマの一つに「家庭と連携した食生活の改善」があります。ご家庭の理解なしでは食育の推進はできないと思っています。「自分で作る弁当の日」の大きな意義は、大人の手を借りずに「自分でできることは自分でする」ことです。今後ご理解とご協力をお願いします。

## 2年生思春期教室!

性情報の正しい理解と判断力を持ち適切に対処できる能力を身につけ、思春期を向かえている中学生が人とどのような関わり方をすれば望ましいのかを目的に、思春期教室を行いました。男女別々の教室に分かれた2年生は、九州看護福祉大学の牛之濱久代先生や森口範子先生の講話を真剣に聞いていました。



真剣に話を聞く生徒

## 祝・県大会出場!



長洲・腹栄合同チーム

玉名地区少年軟式野球大会秋季大会県予選で、長洲・腹栄合同チームが準優勝し県大会に出場することになりました。また、男子ソフトテニス部の前田慧士・北崎鈴ペアが玉名荒尾地区予選会で入賞し、見事県大会出場権を獲得しました。おめでとうございます! 県大会での活躍を期待します!

## 藤田明花先生就任!

10/1よりスクールサポートスタッフとして藤田明花(さやか)先生が就任されました。主に感染症対策としての校舎等の換気や消毒作業を中心に先生方のサポート役として午前中のみ従事してもらいます。本校で一番若い先生です。どうぞよろしくお願いします。



藤田明花先生

